

とっとり琴浦熱中小学校

OPEN SCHOOL

参加費
無料

第4期

八学式

とっとり琴浦熱中小学校

日時

令和3年2月20日(土) 13:00~16:00

場所

まなびタウンとうはく 4階多目的ホール

オンライン
受講も可能

1 時間目

社会

日本郵政株式会社
取締役兼代表執行役社長
増田 寛也 先生



1951年東京都生まれ。東京大学法学部卒業後建設省(現国土交通省)入省。1994年建設省建設経済局建設業課紛争調整官にて退官。1995年岩手県知事(~2007年、3期)。2007年 総務大臣(~2008年)。2009年 株式会社野村総合研究所顧問(~2020年1月)。東京大学公共政策大学院客員教授(現職)。主な著書は『地方消滅』『地方消滅創生戦略篇』など。

2 時間目

生活

立命館大学准教授
開沼 博 先生



東京大学大学院博士課程単位取得退学。専門は社会学。地域と政治。経済・文化習俗・メディア・科学・災害などとの関係をフィールドワークや歴史研究から研究するとともに、行政・NPO・企業・メディア・学校との様々な実践活動を進めている。著書に『はじめての福島県』『漂白される社会』『福島第一原発廃炉図鑑』など。

※原則、事前申し込みが必要ですが、当日参加も可能です。

※会場では、マスク着用、手指消毒、席の間隔を取るなど感染予防対策を行います。

申込

事前申込 ※当日参加可

申込期限 2月12日(金)

WEB申込



二次元バーコードを読み取り、申し込みフォームに記入。

メール

kotoura.necchu@gmail.com

チラシ裏面の申込用紙の内容を記載のうえ上記、記載のメールアドレスへお送りください。

申込用紙

とっとり琴浦熱中小学校事務局
(琴浦町宮木239 旧以西小学校)
または、琴浦町役場 企画政策課
までご提出ください。

もういちど7歳の目で世界を…



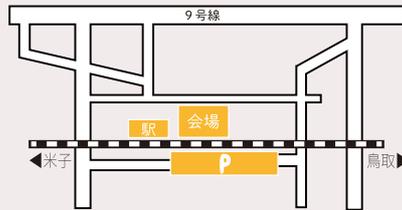
熱中小学校は全国で活躍する一流の起業家・経営者・大学教授らが先生となって授業を展開する”学びたい大人の社会塾”です。琴浦町では「旧以西小学校」が舞台。生徒の中には年齢・経歴など様々な方がおられます。熱中小学校は、生徒に出会いと学びを提供します。新しい仲間と出会い、新しい目で物事を見て、新しい世界を表現していく。あなたも仲間になりませんか？

スケジュール

- 12:00 受付開始
- 13:00 開会
- 13:10 1時間目 (社会)
増田寛也先生
- 14:20 質問タイム
- 14:30 休憩
- 14:40 2時間目 (生活)
開沼博先生
- 16:00 授業終了

アクセス

会場：まなびタウンとうはく
(鳥取県東伯郡琴浦町徳万266-5)
最寄駅「JR浦安駅」東側すぐ
駐車場:まなびタウン駅南駐車場



WEB申込フォーム



こちらの二次元バーコードからお申し込みください。メールや申込用紙からも申し込みいただけます。

申し込み・問い合わせ/ とっとり琴浦熱中小学校 事務局
tel : 0858-49-8003 e-mail : kotoura.necchu@gmail.com

申込用紙	ふりがな お名前	年齢 歳
お住まい	都・道・府・県	
電話番号	職業	
メールアドレス		
受講方法	どちらかに ✓をしてください▶ <input type="checkbox"/> 現地受講 <input type="checkbox"/> オンライン受講	※オンライン受講の方には 受講用URLをメールで送ります

地域人口ビジョン策定報告会について

企画政策課

1 趣旨

地区ごとに策定した地域人口ビジョンの内容と、それを活用した地域づくりに関する講話や昨年 11 月に行ったワークショップ参加地区による発表を行う。

本報告会を今後の地域づくりに向けた意識付けのきっかけとします。

2 報告会について

(1) 日時 令和3年2月21日(日) 13:00~15:00

(2) 会場 まなびタウンとうはく 4階 多目的ホール

(3) 対象 町民及び地域づくりに関心のある方

(4) 講話 「琴浦町の人と仕事を取り戻す(仮)」

ア 講師 一社)持続可能な地域社会総合研究所 代表理事 藤山 浩 氏

イ 内容

町全体及び町内9地区の地域別人口分析や、昨年秋に実施したワークショップ等の結果を踏まえ、琴浦町それぞれの地元の人と仕事を取り戻すための具体案を提案するとともに、地域での将来を「じぶんごと」として前向きに考えられるような内容を予定

(5) 発表 「地元天気図を使ったワークショップ」

ア 発表者 ワークショップ参加地区(下郷、上郷、以西)

イ 内容

昨年11月に実施したワークショップで作成した地元天気図を藤山氏と見ながら、地域の現状や人口の取り戻しを踏まえた将来展望など、ワークショップで話し合った内容を発表



【昨年 11 月に開催したワークショップの様子】

地域おこし協力隊員の募集について

企画政策課

1 趣旨

地域の活性化活動に意欲のある都市住民を受け入れ、活動をとおして地域力の維持および強化を促進するため、都市地域などから琴浦町へ転入して地域活性化活動に取り組む「地域おこし協力隊」を1名募集しています。

2 募集内容

(1) 募集業務：関係人口創出・拡大コーディネーター(1名)

〔活動内容〕

若年層のIJU ターン促進

- ・琴浦ファンづくり、交流の場づくり、SNSを使った情報発信
- ・町内でのワーキングホリデーの推進

外部人材の活用

- ・町内の企業や団体で必要とする人材と能力を生かしたい都市部人材のマッチング
- ・町内企業・団体のニーズ把握、中間支援組織への報告とマッチング

まちづくり団体などの支援

- ・町内の各まちづくり団体事務局と連携し、必要に応じて活動をサポート

(2) 任用期間

令和3年3月1日～令和3年3月31日

活動実績などを勘案し、最長3年(令和6年2月29日)まで延長

(3) 賃金

月額164,380円(3月分のみ)

ファシリテーター、イベント企画、移住定住相談業務などについて、3年以上経験がある場合は、月額199,310円

(4) 募集期間

令和3年1月4日(月)～令和3年2月1日(月)

(5) 募集方法

町ホームページ、協力隊募集サイト「JOIN」への掲載 など

(6) 採用スケジュール

2月	1日	募集締切
	2日以降	・書類審査 ・選考結果通知
	13日	2次選考(会場：本庁舎2階 第1会議室)
	15日以降	・選考結果通知、入庁意識確認、採用通知発送 ・受入準備(各種手続き案内、住居確保) ・委嘱状の交付
3月	1日	活動開始

コトウランドリーム本選結果について

企画政策課

1 開催結果等

令和2年12月27日(日)に開催された「コトウランドリーム」(琴浦まちづくりネットワーク主催)で、以下2名がグランプリ及び準グランプリを受賞

(1) グランプリ受賞者 森本 萌(もりもと めい)さん

ア 題目 「リモートワーカー向けのコワーキングスペースをつくりたい！」

イ 内容

琴浦町内に、コーヒーを飲みながら夕方以降仕事ができるようなりモトワーカー向けのコワーキングスペースを作りたい。

(2) 準グランプリ受賞者 西永 美穂(にしなが みほ)さん

ア 題目 「『花で人を幸せにする！』ために花のアトリエを開きたい」

イ 内容

琴浦町内に SNS 映えする花のアトリエを開き、定期的にレッスンを開催することで、作品を創ることや飾ることの喜びをお客様に知ってもらいたい。



左から、コンテスト出場者全員の集合写真、グランプリ受賞者の森本さん、準グランプリ受賞者の西永さん

2 今後について

今回のコンテストで発表された夢の実現に向けて、まちネットが本選出場者7名をサポートする。

(1) 支援内容

ア 資金確保に向けた活動支援(クラウドファンディングの補助等)

イ 行政補助金・民間助成金の申請手続などの補助

ウ 活動組織の設立補助、有識者の紹介等